

□■受験対策ミニ講座 20 号 2021□■（養成所ニュースプラス第 26 号）

試験まであともう少し。ここまで来たからには、迷いを捨てて前に進んでいくしかありませんね。深呼吸をして心身をリラックスさせ、よく眠り、よく食べて、当日に備えましょう。

試験直前となる次号は、当日の「持ち物チェック表」をお届けするため、過去問は今号が最後となります。最後の過去問は、試験当日、最初の科目である「人体の構造と機能及び疾病」としました。

■Plus Quiz・・・・・・・・

【問題 20】感染症に関する次の記述のうち、正しいものを 1 つ選びなさい。（29 回 4：人体の構造と機能及び疾病）

1. 疥癬（かいせん）の他者への感染を予防するために、患者の使用した食器の消毒を行う。
2. 結核は、空気中に浮遊する病原菌を吸入することで感染する。
3. ヒト免疫不全ウイルス（HIV）は、水や食べ物を通して感染する。
4. デング熱は、マダニを介して感染する。
5. C 型肝炎ウイルスの感染予防には、ワクチンが実用化されている。

答えと解説は最後に記載してあります。

■Plus Column・・・・・・・・

【体力・気力を充実させて】

試験会場までの公共交通機関は時刻表も含めて確認し、手元にメモを残しておきましょう。会場に到着してからは、一切の通信機器の使用が禁止されます。使用はもちろん、身につけているだけでも試験が無効とされることがあります。携帯電話は電源を切って、かばんにしまい、時間管理は腕時計で行うことになります。

午前中は科目数も多く時間も長いので、朝食はしっかりとること。マラソンやトライアスロンの選手の中には、試合当日の朝食にお餅やバナナを食べる人がいることなどが知られていますね。胃もたれしない程度に、うまく調整してください。午後の試験時間は短いこともあり、昼食は軽いもの、食べなれたものですませるのが無難です。集中力を保つには、チョコレートやドライフルーツのような糖度の高いものも良いといわれます。

会場周辺の自動販売機やコンビニ弁当などは売り切れることがあり、商店や食堂は営業を自粛しているかもしれません。飲み物や昼食は持参することをお勧めします。コーヒーやお茶の利尿作用にご注意。会場のトイレはたいいてい、長蛇の列です。水筒に温かい麦茶などがあると安心ですね。栄養ドリンクや自分だけのスペシャルドリンクを用意する人もいます。会場の下見はできませんが、近くのコンビニや駅のトイレの場所などをチェックしておくことはできます。

長時間、集中して取り組む試験は、身も心もへとへとになります。最後の最後は、体力・気力の勝負となります。みなさま、体調を整え、万全の準備をして臨んでください。

【Plus Quiz・・・・・・・・答えと解説】

1. × 疥癬の感染経路は接触感染で、使用食器は通常の洗浄と乾燥、または熱湯処理をします。
2. ○ 結核は「感染症法」に基づく「二類感染症」で、感染経路は空気感染です。
3. × HIV の感染経路は、性行為による性的感染、血液や血液製剤による血液感染、母子感染の 3 つです。
4. × デング熱は、蚊によって媒介されます。
5. × C 型肝炎ウイルスに対するワクチンは、開発中で実用化には至っていません。

※感染症については、本メルマガ 6 月～7 月にお届けした「レポート作成講座：国試対策○×クイズ」でも、様々な角度からとりあげました。復習のために、○×クイズの正解のみを再掲します。

1. 感染症法は、感染症を 5 類型に分け、さらに「新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症」を加えている。
2. WHO（世界保健機関）は、第二次世界大戦後に設立された国連機関のひとつである。

3. 保健所は地域保健法により、都道府県、指定都市、中核市、特別区等が設置する。
4. 抗体検査は、過去の感染歴を調べる検査である。
5. 結核予防法は、感染症法に統合された。

※掲載内容の転載・再配布はご遠慮ください。

※メール内容に対する個別の対応は行っておりません。

※問い合わせ等については社会福祉士養成所ホームページより行えます。

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-7-19 K D X 浜松町ビル 6F

Copyright2016 YoseijoNewsplus